

そよかぜだより

2013
11月号

そよかぜ歯科医院のURL
<http://soyokaze-dc.com>



立冬

此処の所、急に寒さが増してきました。立冬、寒さがより厳しくなる時期でも記されています。今年も特に夏場がとてつもない暑さ、残暑も長く続き、夏からいつか「冬がやってきたよ」な感じがします。この時期、関東エリアでは雨も少なく、湿度も徐々に下がってきます。そうすると風邪、ノロウイルスあるいはインフルエンザなどのウィルスが繁殖しやすくなります。これにより、体調を崩す方も少なくありません。これにより、この時期、心も身体も暖かく、うがい、手洗いなど健康管理に努めましょう。

通りのお店

そよかぜ歯科医院のある通りを柏の葉公園側に約100mmほど歩くと、左手に「石窯パンのミルポンド」があります。柏の葉公園でのピクニックにぴったりあった商品が沢山あります。お店の前にはゆったりと座りながら食べるスペースもあります。散歩の合間に一休みして食してみたいはいかがでしょうか？

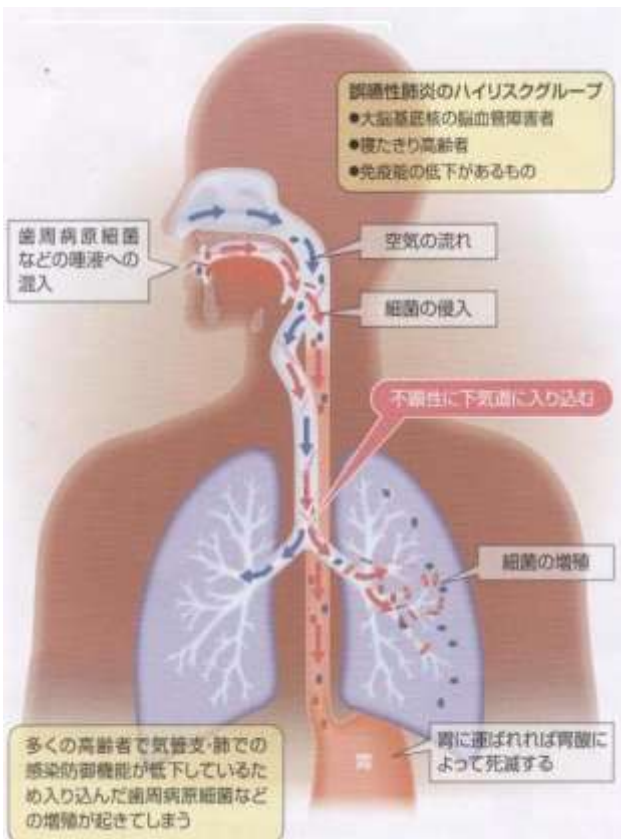


歯周病原菌とインフルエンザ性肺炎

肺炎は老人の友とも言われ、高齢化が進んでいるわが国でも、二〇一一年の人口動態統計では、第4位であった肺炎が脳血管疾患を上回り、第3位になりました。肺炎には、マイコプラズマ肺炎をはじめとする細菌性肺炎、ウイルス性肺炎、喫煙による肺炎、誤嚥性肺炎など、この他の原因菌からなる種類の肺炎がいくつもあります。

なかでも誤嚥性肺炎は歯科との関わりがとて深いです。寝たきりの高齢者や人工呼吸器をつけた患者の肺炎リスクは極めて高いといわれ、口腔内に存在するブドウ球菌、微生物などの歯周病原菌が唾液に混ざって誤って肺に侵入し、炎症をおこします。これが誤嚥性肺炎です。

今回は、肺炎予防やインフルエンザ予防に繋がる口腔ケアについてお話ししたいと思います。



※ P&G Professional Oral Health より発行のオーラルヘルスと全身の健康より引用

イルミネーション

11月14日から当医院のモミの木を中心としてスロープに期間限定で今年も電飾しました。寒くなる季節、少しでも心が温まるようにしたいですね！



訪問診療のご案内

歯科治療やお口のクリーニングを受けたくても、身体が動かないために受けられない方に少しでもお役に立ちたいと考えております。当医院では平日の昼の休憩時間を利用して在宅訪問診療を行っております。

診療可能な範囲は限られますが、ご家族で介護を必要とされ、歯科治療を受けたい方がいらっしゃいましたら、一度相談されてはいかがでしょうか？当医院スタッフ、あるいはお電話でお気軽にお伝えください。

TEL04-7157-4182

院長から

最近、医科の方から、大きな手術を行なう前の歯科的な治療やクリーニングの依頼が多くなりました。その理由のひとつに、手術時における全身麻酔で挿管する際にお口の中のバイ菌が肺に入って誤嚥性肺炎で重篤な状態になることが少なくないため、あらかじめ術前にお口をキレイするのが大原則になっているためです。それだけ、お口の中のバイ菌は悪影響をもたらすようです。さらに、寝たきりの方や身体の免疫力が落ちている方は誤嚥性肺炎に留意された方がよいと思います。